

光ファイバホットストリッパ S251A

取扱説明書

- ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みください。

第 01 版

2025 年 4 月

古河電気工業株式会社

目次

1. はじめに	6
2. 構成品	6
1.1. 標準構成	6
1.2. オプション品	6
3. 製品仕様	8
4. 各部名称	10
4.1. 構造および各部名称	10
4.2. 操作パネル	11
5. 前準備	12
5.1. S944 バッテリーの装着	12
5.2. S944 バッテリーの充電	13
6. 使用方法	15
6.1. S944 バッテリー電源動作	15
6.2. DC 電源動作	15
6.3. 電源の投入および切断	15
6.4. 光ファイバの被覆除去	15
6.5. 0.5 mm 単心線 4 心一括接続用切り替えスイッチ	19
7. 動作、各種設定	20
7.1. 動作	20
7.1.1. 通常動作から省電力動作（スリープモード）への移行	20
7.1.2. オートパワーオフ	20
7.1.3. バッテリー残量表示	21
7.2. 設定	21
7.2.1. 工場出荷時初期設定値	21
7.2.2. 動作モード設定	22

7.2.3. 加熱完了通知設定	24
7.2.4. ヒーター温度設定	25
7.2.5. 加熱時間設定	26
8. メンテナンス	27
8.1. 刃・ヒーター・押さえゴムのメンテナンス	27
8.2. スライド部の清掃方法	27
8.3. 雨天時などの悪天候時に使用した場合のメンテナンス方法	27
9. その他	28
9.1. S944 バッテリー保存方法	28
10. 部品の保有期間について	28
11. 連絡先	28

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、人身への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

		この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
		この表示を無視して、誤った取扱をすると、本製品の本来の性能を発揮できず、機能停止をまねく内容を示しています。
ワンポイント		この表示は、本製品を取り扱う上で知っておくと便利な内容を示しています。

本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外的要因によって生じた経済損害等につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

 	
本製品に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。	
表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。	
本製品の開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。	
高温部へ直接触らないでください。ケガややけどの原因となります。	
異常な音がしたり、キャビネットや電源アダプタなどが熱くなっている状態のまま使用しないでください。このような状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに本体から電源コードを抜いて、当社サービスセンターに連絡してください。	
電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。	
万一内部に水が入った場合は、まず機器本体から電源プラグを抜いて、ご使用ならずに当社サービスセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	
万一煙が出ている、異臭がするなどの状態異常のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。機器本体から電源プラグを抜いて、ご使用ならずに当社サービスセンターまでご連絡ください。	
万一本製品を落としたり、キャビネットを破損した場合は機器本体から電源プラグを抜いて、ご使用ならずに当社サービスセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。	
本取扱説明書に記載されていないような分解・改造はしないでください。火災・感電・故障の原因とな	



ります。分解・改造が確認された場合は保証対象外になります。

S251A は以下の試験を実施したあと、正常に動作することを確認しています。

- 耐落下衝撃性 - 76 cm 落下試験を実施し、正常に動作することを確認
- 防滴性 - IPX4 等級相当（あらゆる方向からの水の飛沫を受けても有害な影響を受けず、正常動作することを確認）
- 外部からの衝撃性 - IK07 等級相当（500 g の重りを 40 cm の高さから装置上に落下させたあと、正常動作することを確認）

これらの試験は装置の無破損・無故障を保証するものではありません。



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、回線コード等外部の接続線を確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電・故障の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて火災・感電・故障の原因となることがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜きときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電・故障の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

電源コードの上に重いものを乗せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電・故障の原因となることがあります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重いものを乗せてしまうことがあります。

長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。

本機は高温・高湿なところに長時間放置しないでください。乾燥した冷暗所で保管してください。

周囲温度が、使用温度（-10～50℃）の範囲にあっても、本体の温度が極端に異なるときは、本体が周囲温度に近くなってからご使用ください。正常に動作しない場合があります。

本機ではリチウムイオン（Li-ion）電池を使用しています。間違った使用方法によるトラブルを未然に防止するため、次の注意事項を必ずお守りください。

**注 意**

火の中に投入したり、高温の物体の側に放置したりしないでください。火災、爆発の原因となります。

充電コネクタをショートさせないでください。損傷や急激な発熱による火傷の原因となることがあります。

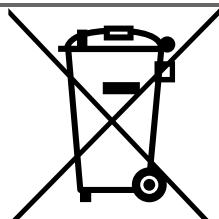
S944 バッテリーの充電は、本機本体を用いて行ってください。その他の使用にそぐわないものを使用すると火災の原因となります。

水の中に投入したり、濡らしたりしないでください。火災や故障の原因となることがあります。

バッテリーを分解したり、落下などの強い力をかけたりしないでください。火災や故障の原因となることがあります。また内部のセルが破損すると電解液が飛び出して目や皮膚に障害を起こす可能性があります。

不要になったときは法令の定める基準に従って処分してください。

充電が終了したばかりのバッテリーは、高温になっていることがありますので、取り扱いに注意してください。

注 釈

このシンボルマークは欧州連合内の国においてのみ有効です。

このシンボルマークは、EU 指令 2006/66/EC の第 20 条「最終ユーザーへの情報」および付属書 II にて指定されています。

上記シンボルは、電池および蓄電池を廃棄する際に、一般ごみとは分別して処理する必要があることを意味しています。

上記シンボルの下に元素記号が表示されている場合、基準以上の濃度で電池または蓄電池に重金属が含有されていることを意味しています。

濃度の基準は以下の通りです。

Hg: 水銀（0.0005%）

Cd: カドミウム（0.002%）

Pb: 鉛（0.004%）

これらの材料は、適切に処理されない場合、人体や地球環境に重大な影響を及ぼすことが考えられます。

欧州連合では使用済みの電池および蓄電池に対して分別収集システムがありますので、各地域の収集／リサイクルセンターにて、電池および蓄電池を正しく処理していただけるようお願いいたします。私たちの地球環境を保護するためにどうかご協力をお願いいたします。

1. はじめに

このたびは＜光ファイバホットストリッパ S251A＞をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この＜取扱説明書＞をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。お読みになったあとも、＜本製品＞のそばなどいつも手元のおいてお使いください。

2. 構成品

1.1. 標準構成

品名	型番	数量	備考
光ファイバホットストリッパ本体	S251A-X-A-0001-□	1 台	
バッテリー	S944□	1 個	リチウムイオンバッテリー
AC アダプタ	S983□	1 個	AC→DC 変換
充電用 USB Type-C ケーブル	S2510-X-S-0001-□	1 本	
清掃用ブラシ	VGC-01	1 本	
簡易取扱説明書	FTS-B641	1 部	

*□は版数に応じたアルファベットが入ります。

1.2. オプション品

品名	型番	数量	備考
皮剥き刃（替刃）	S2510-X-S-0002-□	1 組	
バッテリー	S944□	1 個	リチウムイオンバッテリー
AC アダプタ	S983□	1 個	AC→DC 変換
ストラップ	S2510-X-S-0003-□	1 本	
ソフトケース	S2150-X-S-0004-□	1 個	

*□は版数に応じたアルファベットが入ります。



S944 バッテリー



S983 AC アダプタ
+充電用 USB Type-C ケーブル



ストラップ



ソフトケース



清掃ブラシ

3. 製品仕様

項目	S251A
適用光ファイバ	石英系ガラス光ファイバ
適用クラッド径	125 μm
適用光ファイバ心線数	単心線～16 心
適用被覆径（単心線）	0.20～0.50 mm *1
適用光ファイバテープ厚	0.20～0.40 mm
加熱温度	80, 100, 120, 140, 160℃（5 段階で設定可能）
駆動時間 *2	約 10 時間: Normal モード設定
充電時間	約 3 時間: 電源オフ状態にて
電源	AC 入力: 100～240 V (AC アダプタ S983 使用) DC 入力: 5 V, 9 V
寸法	147W × 46D × 35H mm (突起部含まず)
質量	240 g (バッテリー含む)
0.50 mm 単心線 4 心一括接続用 刃間隔切り替え機能 *1	あり
使用環境条件	周囲温度: -10～50℃ 周囲湿度: 95%以下（結露なきこと）
保管環境条件	周囲温度: -40～60℃ *3 周囲湿度: 95%以下（結露なきこと）
耐環境性能	耐落下衝撃性: 76 cm 落下 防滴性: IPX4 等級相当 外部衝撃保護性: IK07 等級相当

*1 0.50 mm 単心線は、4 心一括接続時の刃間隔切り替え機能によって対応

*2 新品のバッテリーを使用し、室内環境下で 1 分サイクル試験

*3 S944 バッテリーの保管温度条件は-20～+20℃、湿度 15～95%RH（結露なし）です。

*4 光ファイバホットストリッパ S251A は以下の試験を実施したあと、正常に動作することを確認しています。

- 耐落下衝撃性: 76 cm 落下試験を実施し、正常に動作することを確認
- 防滴性: IPX4 等級相当（あらゆる方向からの水の飛沫を受けても有害な影響を受けず、正常動作することを確認）
- 外部衝撃保護性: IK07 等級相当（500 g の重りを 40 cm の高さから装置上に落下させたあ

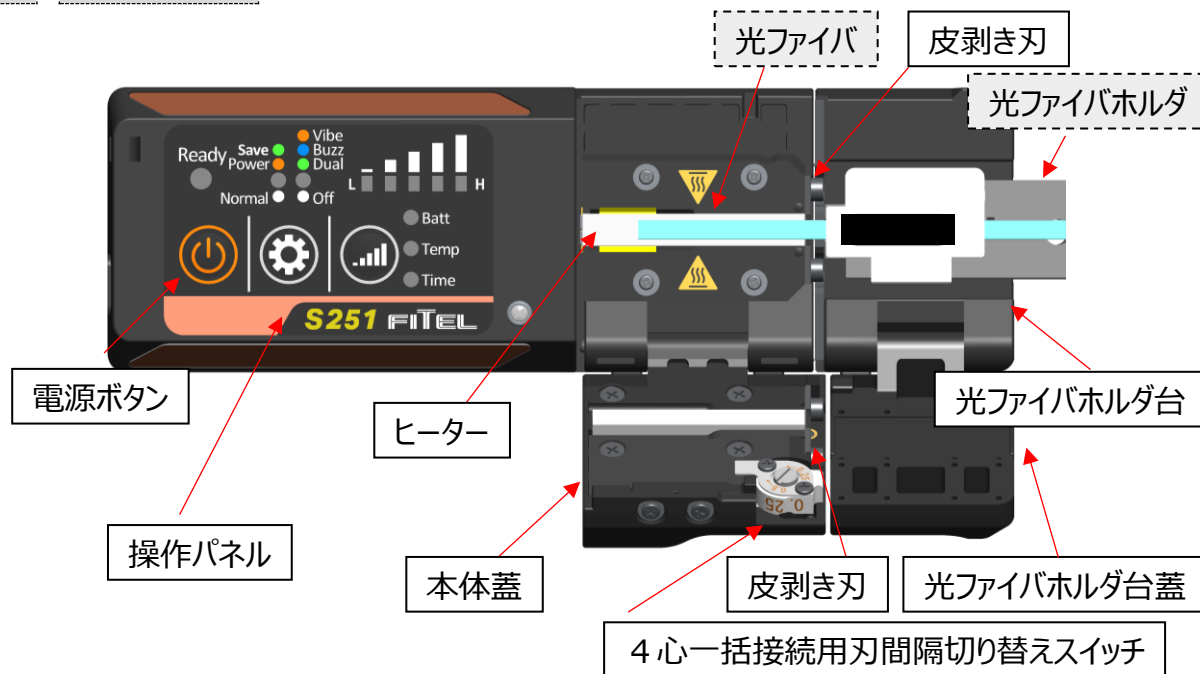
と、正常動作することを確認)

これらの試験は装置の無破損・無故障を保証するものではありません。

4. 各部名称

4.1. 構造および各部名称

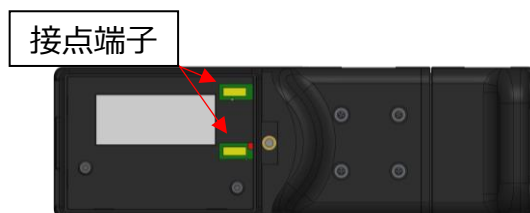
光ファイバ、光ファイバホルダは本製品に添付されていません。別途ご購入ください。



光ファイバホットストリップ S251A 上面



光ファイバホットストリップ S251A 本体底面
(バッテリーカバーあり)



光ファイバホットストリップ S251A 本体底面
(バッテリーカバーを取り外した状態)



本体側面

4.2. 操作パネル



モード、通知の変更は、7 項「動作、各種設定」をご覧ください。

5. 前準備

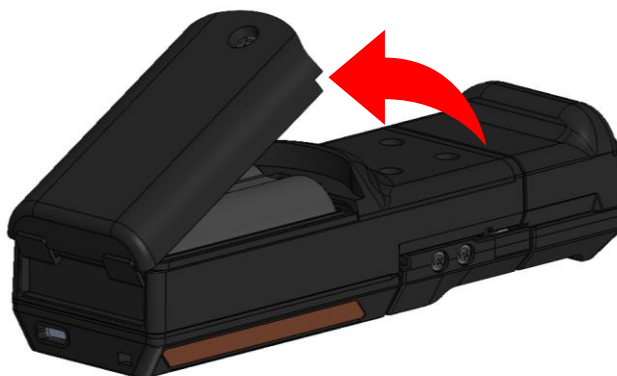
5.1. S944 バッテリーの装着

光ファイバホットストリップ S251A は納入時、S944 バッテリーを光ファイバホットストリップ S251A 本体に装着しておりません。使用前に S944 バッテリーの装着作業を行ってください。

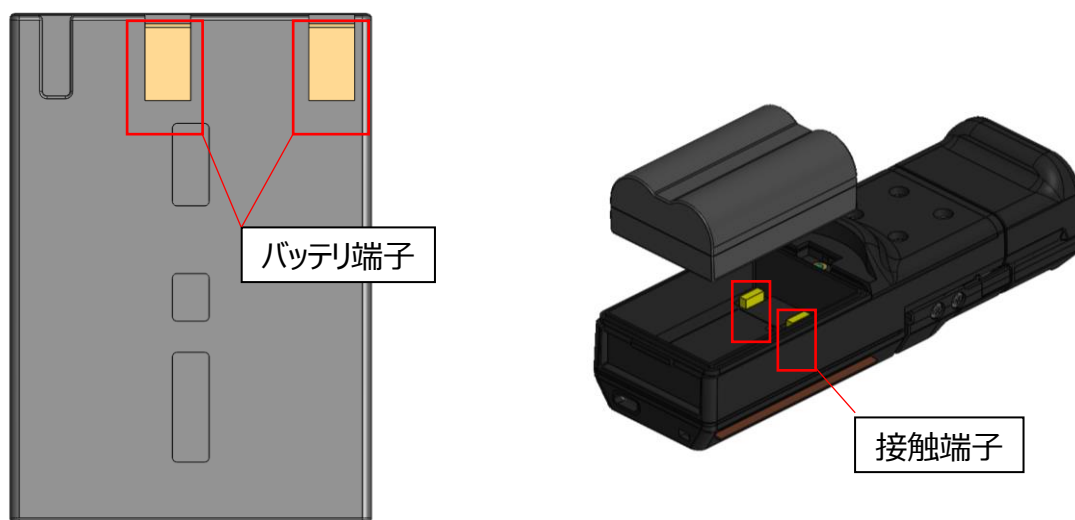
手順1 光ファイバホットストリップ S251A 本体底面のバッテリーカバー固定ねじを（+）ドライバーを使用して外してください。



手順2 バッテリーカバーのヒンジ側を支点に回転させるように外してください。

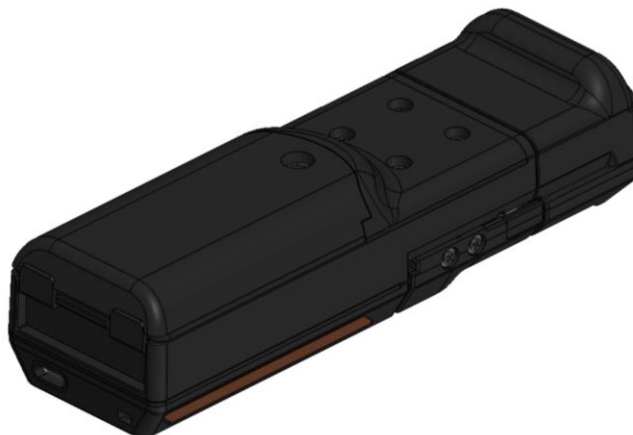


手順3 S944 バッテリーのバッテリー端子が光ファイバホットストリッパ S251A 本体の接触端子と接触するように装着してください。バッテリーが傾いた状態ではバッテリーカバーを取り付けることができません。



S944 バッテリー

手順4 バッテリーカバーを取り付け、バッテリーカバー固定ねじを取り付けてください。



5.2. S944 バッテリーの充電

手順1 光ファイバホットストリッパ S251A 本体に S944 バッテリーを装着してください。

手順2 S983 AC アダプタのコンセントを AC100 V、50/60 Hz の電源に差し込んでください。

手順3 AC アダプタに USB Type-C ケーブルを差し込んでください。

手順4 USB Type-C ケーブルを光ファイバホットストリッパ S251A 本体の USB 端子に差し込んでください。

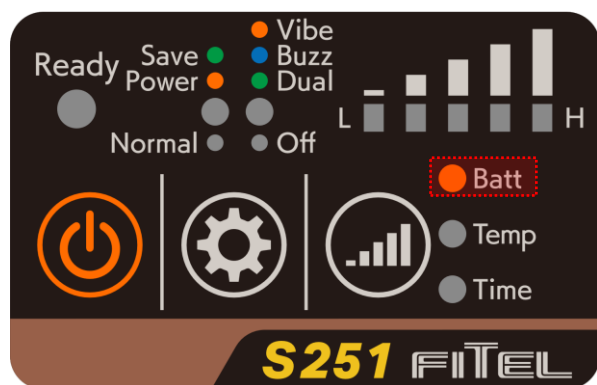
手順5 Batt LED が赤色に点灯し充電が開始されます。

- 充電時間は使い切った状態から充電すると約 2～3 時間かかります。充電が終了すると Batt LED が緑色に点灯します。
- 充電中にエラーが発生した場合は Batt LED が点滅します。
- 光ファイバホットストリッパ S251A ご使用と同時に S944 バッテリーの充電は可能です。ただし、同時にご使用いただく場合は S944 バッテリー満充電まで時間が長くなります。

	警告	● Batt LED が点滅した場合は、USB Type-C ケーブルを抜き、ご使用はお止めいただき当社サービスセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
	注意	● AC アダプタ等の出力が本製品の対応 DC 入力仕様外の場合は充電できない・起動しないなどの誤動作・故障の原因となります。



USB Type-C ケーブルの差し込み



充電中



充電完了

6. 使用方法

6.1. S944 バッテリ電源動作

バッテリーが充電されていればバッテリー電源で動作させることができます。本体から USB ケーブルを抜き、電源ボタンを押すとバッテリー電源で動作します。

6.2. DC 電源動作

光ファイバホットストリッパ S251A 本体に AC アダプタにつながれた USB ケーブルを挿し、電源ボタンを押すと DC 電源で動作します。バッテリーが未装着の場合でも DC 電源で動作させることが可能です。DC 電源で動作中も並行してバッテリーへの充電を行います。

6.3. 電源の投入および切断

1. 電源投入

光ファイバホットストリッパ本体上面の電源ボタンを長押し（3 秒）します。

電源が投入されると全 LED が点灯します。



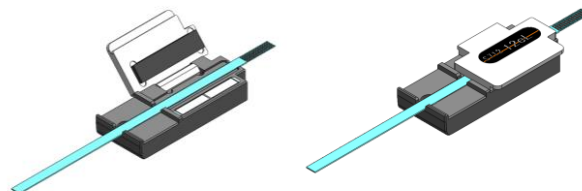
2. 電源切断

電源オンの状態で電源ボタンを長押し（3 秒）すると電源が切れます。

6.4. 光ファイバの被覆除去

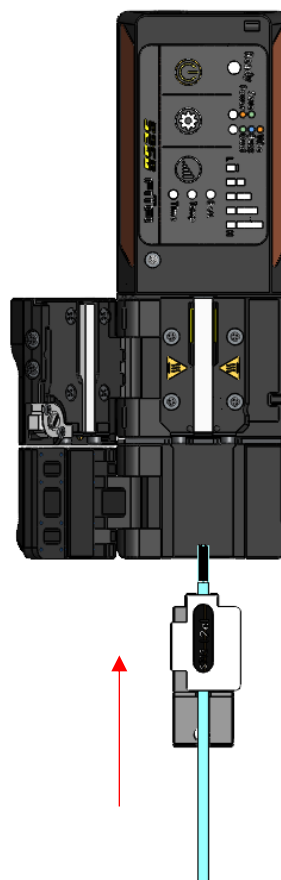
1 光ファイバを光ファイバホルダにセットします。

このとき光ファイバを光ファイバホルダの先端から約 30 mm 出してセットします。



蓋開く → 蓋閉じる

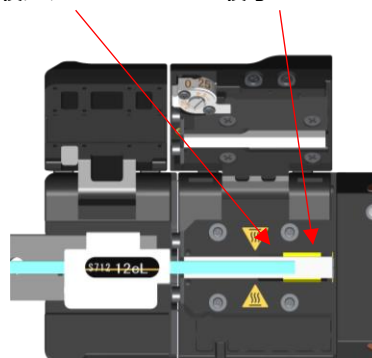
- 2 光ファイバホルダ台を光ファイバホットストリッパ S251A 本体と接触するまで近づけ、光ファイバホルダ台の蓋と光ファイバホットストリッパ S251A 本体の蓋を開きます。



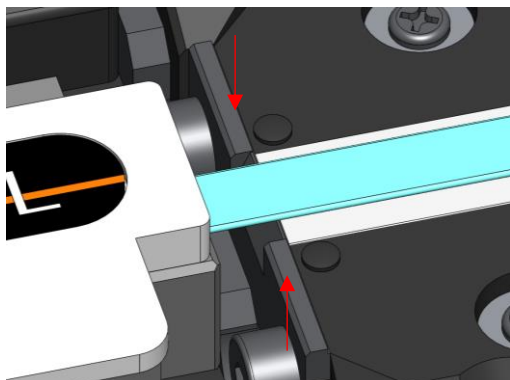
ワンポイント

ヒーター部の横にある黄色の目印を参考にし
て光ファイバ長さを確認してください。

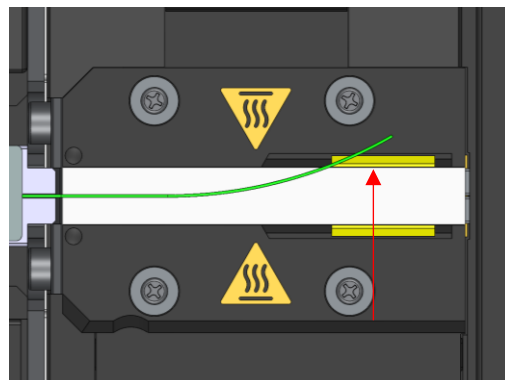
適正光ファイバセット位置
最大 33 mm 最小 24 mm



- 3 光ファイバホルダ台に光ファイバホルダを乗せます。



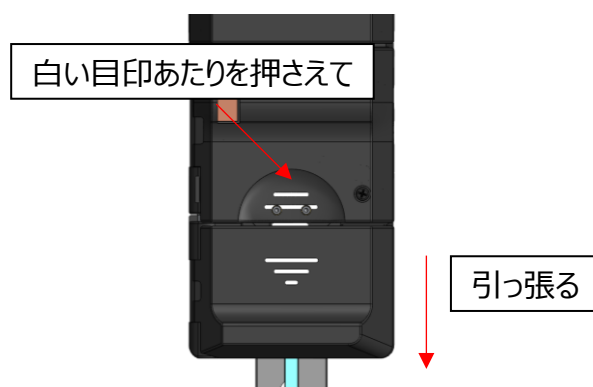
この部分は刃ではありません。
光ファイバがこの部分に乗り上げていないことを
確認してください。



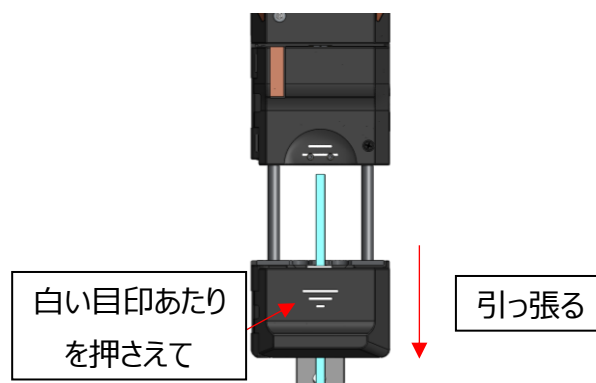
光ファイバがヒーター 上からはみ出さないようにセッ
トしてください。

	警告	光ファイバセット時または清掃時はヒーター周辺が高温になっています。ヒーターに触れないでください。やけどをする可能性があります。
--	------------------	--

- 4 光ファイバホットストリッパ S251A 本体蓋の白
い目印の部分をしっかりと押さえて Ready
LED の点滅が終わるまで待ちます。加熱完了
通知設定によっては、バイブレーションが始ま
る、ブザー音が鳴るまで待ちます。詳細は
7.2.3 項「加熱完了通知設定」をご参照くだ
さい。



- 5 光ファイバホットストリッパ S251A 本体蓋をし
っかり抑えた状態で光ファイバホルダ台をゆっく
りと止まるまで引っ張ります。



- 6 光ファイバホットストリッパ S251A 本体蓋およ
び光ファイバホルダ台蓋を開き、光ファイバホル
ダを取り出します。
- 7 ヒーターまたは押さえゴムに付着した除去され
た被覆を取り除きます。

ワンポイント	● ヒーター面や本体蓋裏のゴム面に細かいゴミがある場合はアルコールで湿らせた綿棒やコットンティッシュ等で清掃してください。 ● ヒーター面や刃周辺に被覆屑がある場合はブラシなどで使用して取り除いてから使用してください。
--------	---

6.5. 0.5 mm 単心線 4 心一括接続用切り替えスイッチ

本製品には 0.5 mm 単心線の被覆を除去し 0.25 mm 心線を取り出す機能を有します。0.5 mm 単心線の 4 心一括接続を行う際に本機能をご使用ください。この切り替えスイッチ使用時にスペーサーが上下刃の間に挟まり、刃間隔を広げることによって 0.5 mm 単心線に対応します。



0.25 mm 単心線被覆除去時



0.5 mm 単心線被覆除去時

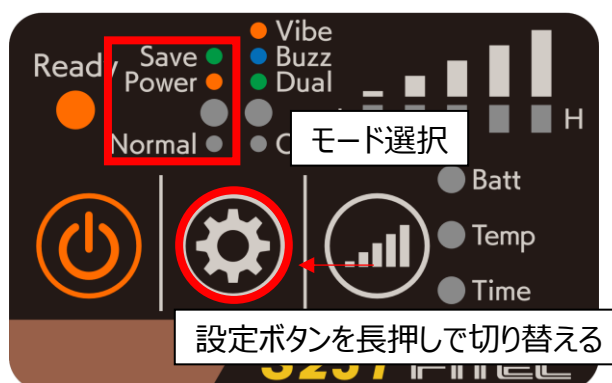
7. 動作、各種設定

7.1. 動作

7.1.1. 通常動作から省電力動作（スリープモード）への移行

光ファイバホットストリップ S251A 本体蓋を開閉せず約 20 秒間放置しておくと、省電力動作に切り替わり Ready LED の色は「緑」→「赤」に変わります。このとき、ノーマルモード・セーブモード・パワーモード設定の選択によって動作が異なります。各動作モードの設定方法は 7.2.2 項「動作モード設定」をご参照ください。光ファイバホットストリップ S251A 本体蓋を開閉すると省電力動作は解除されます。

設定	選択時の省電力動作
Normal モード（工場出荷設定）	ヒーター温度を設定よりも低くし、電力消費を少なくします。
Save モード	ヒーターへの通電を停止し、電力消費を最小限にします。
POWER モード	省電力動作を行いません。



7.1.2. オートパワーオフ

光ファイバホットストリップ S251A 本体蓋の開閉またはボタン操作が 10 分以上行われなかったとき、自動的に電源がオフになります。ただし、パワーモードに設定されている場合はこの機能が無効になり電源がオフになりません。

7.1.3. バッテリー残量表示

電源オン時にインジケータ表示を Batt にするとバッテリー残量が表示されます。電源オフ時に充電中のとき  選択ボタンを押したときもバッテリー残量が表示されます。

インジケータLED 表示	バッテリー残量		
消灯	接続なし		
■ 点滅	5%以下		
■	5	～	20%
■ ■	20	～	40%
■ ■ ■	40	～	60%
■ ■ ■ ■	60	～	80%
■ ■ ■ ■ ■	80	～	100%

7.2. 設定

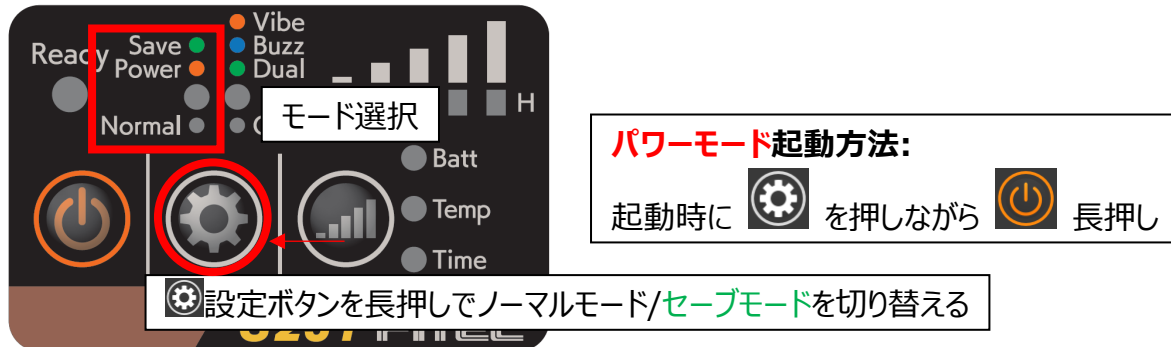
7.2.1. 工場出荷時初期設定値

工場出荷時の各設定の初期値は下記の通りです。

設定	初期値
セーブモード	オフ
通知設定	Dual（バイブレーション・アラームの両方）
加熱温度	140℃
加熱時間	2 秒

7.2.2. 動作モード設定

7.1.1 項の省電力動作を選択することができます。設定ボタンを長押しすることでノーマルモードとセーブモードを切り替えることができます。パワーモードは起動時のみ選択することができます。パワーモードで起動するためには設定ボタンを押しながら電源ボタンを押して起動してください。

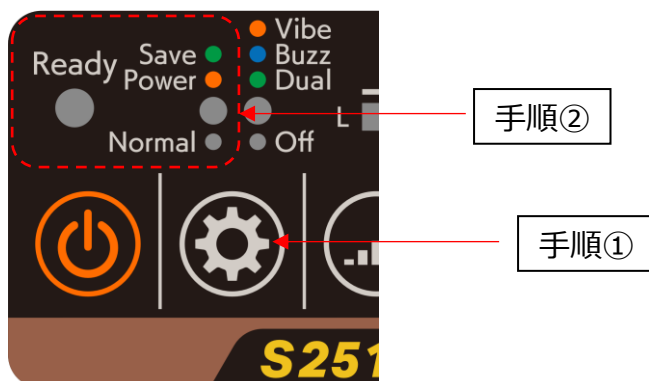


設定	選択時の省電力動作
ノーマルモード（工場出荷時設定）	ヒーター温度を設定よりも低くし、電力消費を少なくします。
セーブモード	ヒーターへの通電を停止し、電力消費を最小限にします。
パワーモード	省電力動作を行いません。

ノーマルモードの設定手順

手順1  設定ボタンを長押しします。

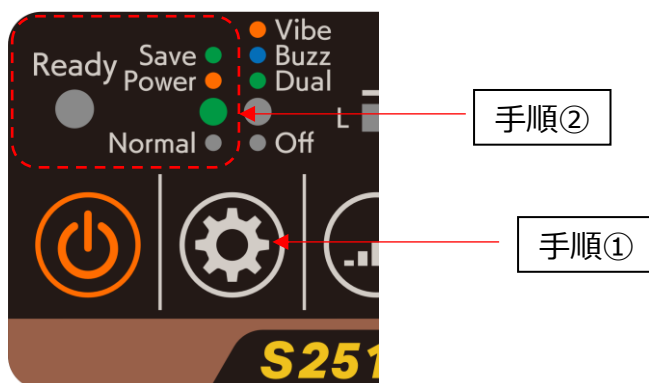
手順2 モード LED が消灯したらノーマルモードへの設定が完了しました。



セーブモードの設定手順

手順1  設定ボタンを長押しします。

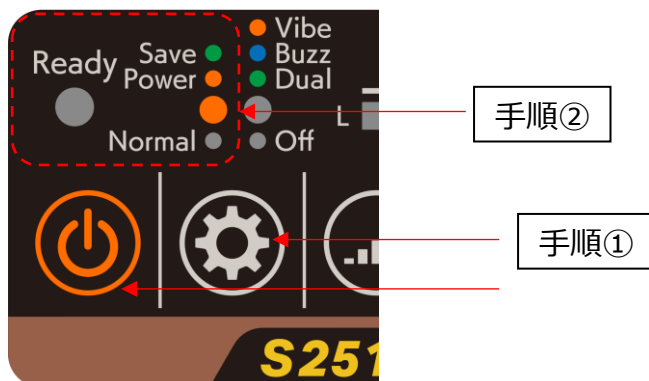
手順2 モード LED が緑色に点灯したらセーブモードへの設定が完了しました。



パワーモードの設定手順

手順1 電源 OFF 時に 設定ボタンを押しながら 電源ボタンを押して起動させます。

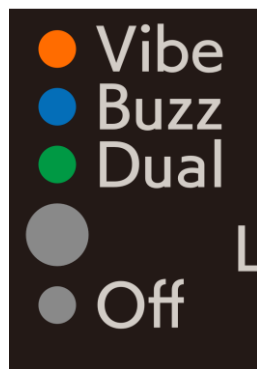
手順2 モード LED が赤色に点灯したらパワーモードへの設定が完了しました。



7.2.3. 加熱完了通知設定

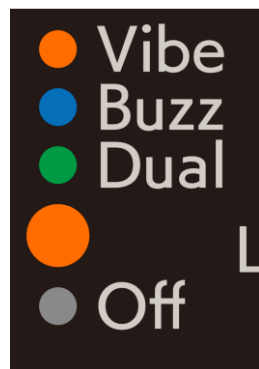
光ファイバ被覆の加熱が完了し被覆除去が可能な状態を通知する案内を設定できます。設定ボタンを短押しすることで加熱完了通知を変更することができます。設定ボタンを押すごとに Dual→Off→Vibe→Buzz→Dual→…と遷移します。工場出荷時の設定は Dual です。

設定モード	説明
Vibe	バイブレーターが振動します。
Buzz	ブザー音が鳴ります。
Dual (工場出荷時設定)	バイブレーターが振動しブザー音が鳴ります。
Off	無振動、無音です。



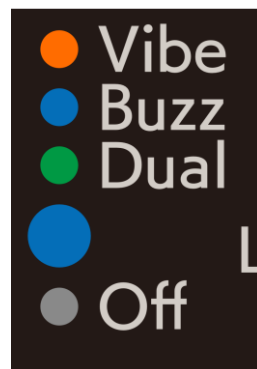
Off

バイブレーション・ブザーなし



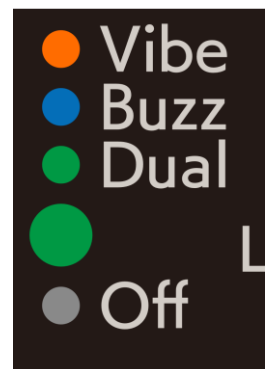
Vibe

バイブレーションのみ



Buzz

ブザーのみ



Dual

バイブレーション・ブザー両方

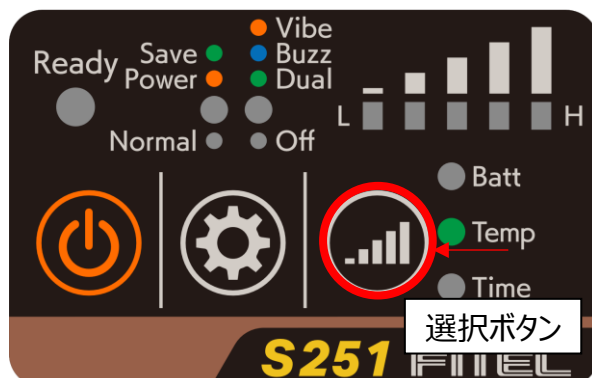
7.2.4. ヒーター温度設定

ヒーター温度を 5 段階で設定することができます。工場出荷時の設定は 140℃です。寒冷地での使用は 160℃に設定する、被覆が溶けやすい光ファイバの被覆除去をするときは低温に設定するなど、状況に応じて設定してください。

インジケータ-LED 表示	ヒーター温度
■	80℃
■ ■	100℃
■ ■ ■	120℃
■ ■ ■ ■	140℃（工場出荷時設定）
■ ■ ■ ■ ■	160℃

設定方法

- 1  選択ボタンを短押しすることによって Batt→Temp→Time→Batt→…の順に LED が切り替わるので Temp を選択します。
Temp LED 緑色点灯時にヒーター温度の変更が可能です。



- 2 Temp LED が点灯している状態で  選択ボタンを長押ししている間は設定が変化します。希望の温度に設定が変わったときに  選択ボタンを離すとその温度で設定が固定されます。
温度設定の遷移
80℃ → 100℃ → 120℃ → 140℃
→ 160℃ → 80℃ → …



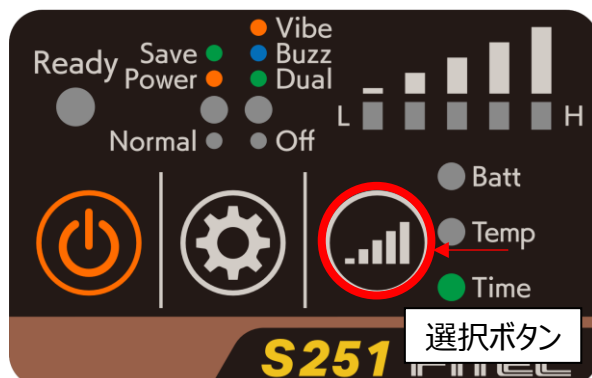
7.2.5. 加熱時間設定

加熱時間を 5 段階で設定することができます。工場出荷時の設定は 2 秒です。寒冷地での使用は長めに設定する、被覆が溶けやすい光ファイバの被覆除去をするときは短めに設定するなど、状況に応じて設定してください。

インジケータ-LED 表示	加熱時間
■	1 秒
■ ■	2 秒 (工場出荷時設定)
■ ■ ■	3 秒
■ ■ ■ ■	4 秒
■ ■ ■ ■ ■	5 秒

設定方法

- 1  選択ボタンを短押しすることによって Batt→Temp→Time→Batt→…の順に LED が切り替わるので Time を選択します。
Time LED 緑色点灯時に加熱時間の変更が可能です。



- 2 Time LED が点灯している状態で  選択ボタンを長押しするとボタンを押している間は設定が変化します。希望の時間に設定が変わったときに  選択ボタンを離すとその時間で設定が固定されます。

時間設定の遷移

1 秒 → 2 秒 → 3 秒 → 4 秒 → 5 秒
→ 1 秒 → …



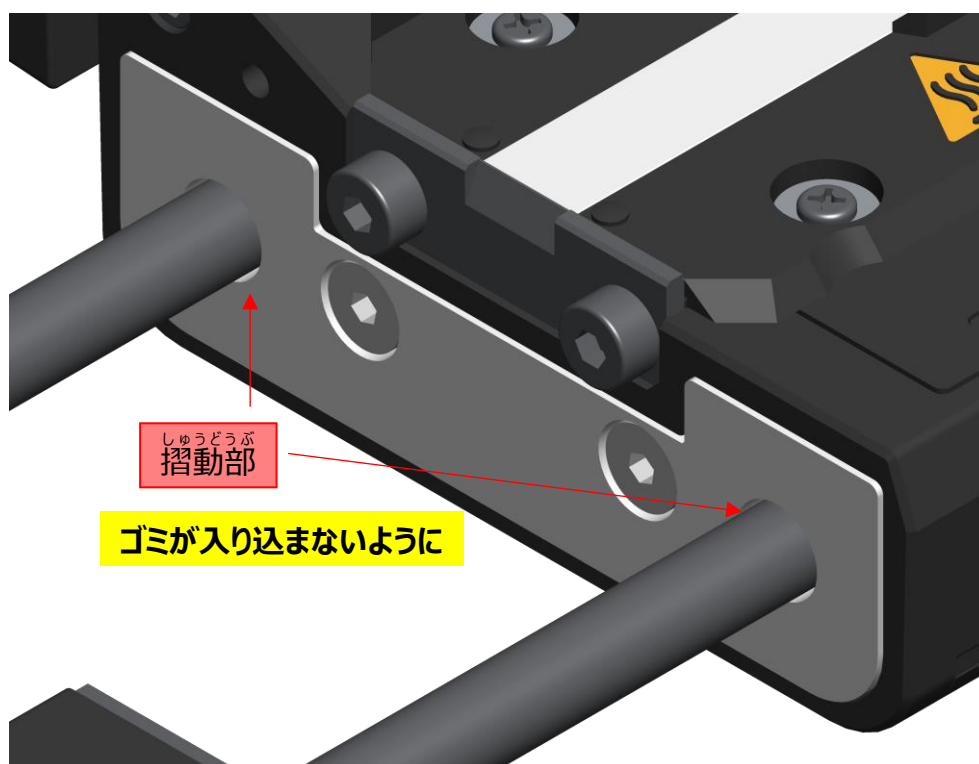
8. メンテナンス

8.1. 刃・ヒーター・押さえゴムのメンテナンス

ブラシなどを使用し、刃の周辺の清掃を行うようにしてください。刃の周辺にゴミ等が残ったまま作業すると良好な被覆除去が行えない場合があります。

8.2. スライド部の清掃方法

ホルダ台のスライドシャフトに被覆ゴミが付着した場合は清掃を行ってください。^{しゅうどうぶ}摺動部の内部に入り込むとスライド動作が鈍くなる可能性があります。



8.3. 雨天時などの悪天候時に使用した場合のメンテナンス方法

悪天候時に本製品を使用した際は使用後に水滴・汚れを拭き取ってください。金属部品の錆、機器内部での結露が発生する可能性があります。

	警告	ヒーターが高温のときに手で触れないでください。やけどをする可能性があります。必ずブラシを用いて清掃をしてください。
--	-----------	---

9. その他

9.1. S944 バッテリー保存方法

S944 バッテリーを 1 ヶ月以上の長期保存する場合は、以下のことを行ってください。

- 1) S944 バッテリーは、光ファイバホットストリッパ S251A 本体から外して保管してください。
- 2) 保存する環境は、温度-20～+20℃、湿度 15～95%RH（結露なし）にしてください。
- 3) 半年ごとに 30 分程度の補充電を行ってください。（過放電状態になると使用できなくなることがあります。）

10. 部品の保有期間について

当社では本製品の保守用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、6 年間保有しております。この保有期間を修理可能期間とさせていただきます。

保有期間を経過した後も、故障個所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ代理店、または当社サービスセンターにご相談ください。

11. 連絡先

技術的なお問い合わせは…

〒290-8555 千葉県 市原市 八幡海岸通 6 番地

ライテラジャパン株式会社 製造統括部 光接続機器部 技術課

TEL: 0436-55-8178 / FAX: 0436-42-1848

E-mail: fec.askfitel@furukawaelectric.com

修理・メンテナンスは…

〒290-8555 千葉県 市原市 八幡海岸通 6 番地

ライテラジャパン株式会社 製造統括部 光接続機器部 テクニカルサービスセンター

TEL: 0436-55-8175 / FAX: 0436-55-8177

E-mail: fec.askfitel@furukawaelectric.com